



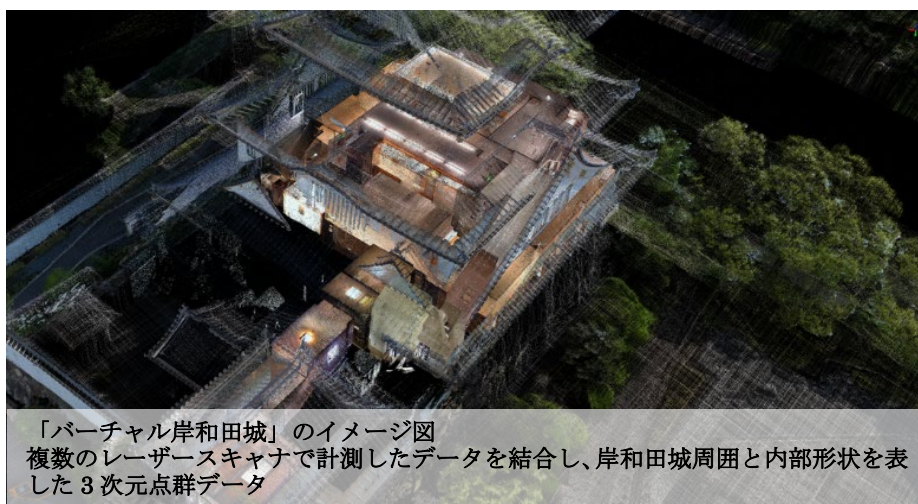
大阪科学・大学記者クラブ 御中  
(同時資料提供先：関西国際空港記者会)

2020年6月3日  
大阪市立大学

まちの記録・オープンデータ化、バーチャル岸和田城の構築

## 岸和田城で高精度3次元データの計測実験を実施します！

大阪市立大学大学院工学研究科の吉田大介准教授の研究チームは、大阪府泉州農と緑の総合事務所と岸和田市観光課、ならびにTPホールディングス株式会社と協働して、2020年6月8日(月)に岸和田城において「ドローンやレーザースキャナを用いた高精度3次元データ計測実験」を行います。



「バーチャル岸和田城」のイメージ図  
複数のレーザースキャナで計測したデータを結合し、岸和田城周囲と内部形状を表した3次元点群データ

### ご取材ポイント

- ◆行政・大学・民間が連携し、新技術を活用して地域活性化・シビックテックに取り組む一環として実施
- ◆ドローンを前提とした行政における新たな業務手法を構築し、取得データの利活用を進め、業務の高度化・スマート化を図ることで地域の社会課題の解決につなげます
- ◆レーザースキャナを搭載したヘリ型ドローンなどの最新の測量機器による計測の様子や、予備実験により計測・処理した3次元モデルをデモします
- ◆計測・処理データをもとに魅力あふれるPR動画(バーチャル岸和田城)を作成し、SNSなどで発信

### 【岸和田城 計測実験】

- 3次元レーザースキャナを搭載したヘリ型ドローン(図1)と、地上型3次元レーザースキャナ(図2)を用いて岸和田城(上空ならびに内部も含む)とその周囲を精密に計測し、取得したデータからは岸和田城の精密な3次元モデル(図3)を作成します。
- 取得データや作成する3次元モデル(バーチャル岸和田城)は、地域資源のPRのため岸和田市Webサイト等で情報発信する予定です。また、今回の計測実験を「まちの記録・データ化」と位置づけ、実験で取得する高精度3次元データを、シビックテック(テクノロジーを活用した住民参加型による社会課題の解決の取り組み)の基礎となるオープンデータとしての利活用も検討していく予定です。



ドローンによる計測の様子



ドローンの監視の様子



図1：レーザースキャナ搭載のヘリ型ドローン



図2：地上型レーザースキャナによる計測（屋内・屋外）

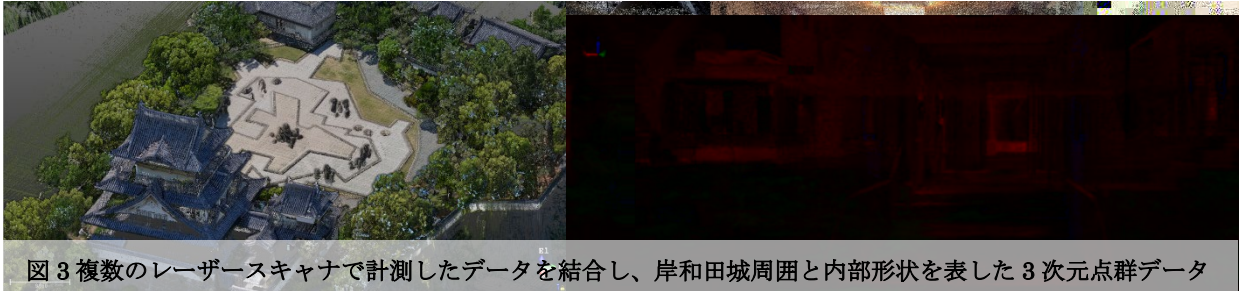


図3 複数のレーザースキャナで計測したデータを結合し、岸和田城周囲と内部形状を表した3次元点群データ

これまでに吉田准教授は、2019年12月に大阪府環境農林水産部と締結したドローンの活用に関する連携協定のもと、林地開発やため池の現場で、最新の計測技術やデータの可視化手法を導入し、実際の現場での有効性や活用方法などについて大阪府と検証を進めてきました。

今回はその一環として、いくつかの3次元レーザースキャナ※により取得する高精度データの検証や、様々なデータ活用方法についての研究を進めるため、岸和田城での計測実験を実施します。

ぜひ、取材につきましてご検討いただきますようよろしくお願いいたします。

※3次元レーザースキャナ：対象物の形状を高精度に計測する測量機器

- 日時：2020年6月8日（月）14時～16時頃  
※当日の天候により中止する場合があります。中止の場合、6月15日（月）に延期の予定です。

- 場所：岸和田城（天守閣・本丸付近）  
岸和田市 WEB サイト

<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/36/kishiwadajyo.html>

※城は人口集中地区にあり、国土交通大臣の許可その他必要な許可等を得て飛行を行います。

【研究内容に関するお問い合わせ先】

大阪市立大学大学院工学研究科  
准教授 吉田大介  
TEL：06-6605-3382  
Mail：[daisuke@osaka-cu.ac.jp](mailto:daisuke@osaka-cu.ac.jp)

【取材に関する問い合わせ先】

広報課 担当：奥  
TEL：06-6605-3411  
Mail：[t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp](mailto:t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp)